2019年11月18日

差枚	+216枚	RANK	B

実戦機種

パチスロ ベルセルク、マイジャグラーⅣ

実戦レポート

ここ数回の実戦で、色々なお店で同じ事を言っているが、本日の狙いも新台の北斗・天昇だ。リゼロの時もそうだったが、新装直後で高設定が入りやすい時に、何とか触っておきたい！そんな願いも空しく、入場抽選で引いた番号はかなり後方の「21番」。何を打てばいいのか全然分からないので、まぁ入店してから決めることにしよう。ただの個人的な恨みなのだが、今回のホールは政宗2の設定6で負けたり、SLOTまどか新編の高設定を完全に見落としたり、惜しいところで勝手に勝利を逃している感があるので、「今日こそは」という気持ちもあるのだ。

そんなオレが朝イチに座ったのは…バラエティコーナーについ最近再導入され、しかもカド台という目立つ位置にある「パチスロ ベルセルク」だ！　原作が好きでゲーム性も気になっていたのだが、新台当初は導入少ないし高設定も入りづらいし、全く打つ機会が無かったのだ。こういう機種も、こうやって再導入されてまた楽しめるかもしれないのだから、人気AT機が減ることも悪い事ばかりではない気がする。

さて、打ち始めたベルセルクだが、最初のCZから首尾よくボーナスを引き当てて、これが連チャンストックゾーンの狂戦士モードからスタート。と言ってもさほど強い特化ゾーンではなく、これは約400枚の獲得で終了。やはり設定差のある要素は通常時の方に多いので、その通常時を無事に回しつつ調べるためにもできるだけ出玉は欲しかったのだが…とか言っていたら、天国モードのゾーンを回さないうちにレア役からのリーチ目高確で自力当選！　この「リーチ目で当たる」というのが、ベルセルクの特長なんだよな。

すると、ここで当たったボーナスが5ライン・200Gと最高のスタートになり、ボーナス中に狂戦士モードを獲得して、その狂戦士モードでまたボーナスを引いて…という「バーサーカーループ」が炸裂。早くも2000枚弱の出玉を確保できたのだった。これが有利区間のない機種の醍醐味よなぁ！　というわけで、通常時をたっぷり回せるほどの出玉を持って、もちろん続行。すると…設定差のあるリーチ目リプレイも引きつつ、「もしや高設定かも？」と感じる要素もあったのだが、以降はどんなにボーナスを当てても一向に連チャンが伸びない。ボーナス中の7揃い確率に若干の設定差があり、それが1回も引けなかったので、奇数設定の可能性が高いか？　それでも夕方まで頑張って回したが、さすがにここで限界。設定5を期待して、設定1かもしれない危険は冒せませんて。最後はジャグラーで少しだけ延命しつつ、何とかプラス分はキープしたまま終了。まぁ、あのベルセルクが設定5かと言われると確信はないし、B級かね。